

凡例... 日(日程) 所(会場・場所) 内(内容) 対(対象) 定(定員) 講(講師) 出(出演) 費(費用) (記載の無い催しは無料) 持(持ち物) 申(申し込み) 問(問い合わせ)

高浜町・松村 義則

my アングル

芦屋川の「夏」 ~ 遡上する鮎? ~



清流芦屋川も、流れが少ないときには、市役所の横あたりから下流にかけて水が枯れていることがあります。しかし、梅雨になると一気に河口まで流れができて、とても芦屋川らしくなります。

そんなとき、海から色々な魚が遡ってきます。最近は見ることが少なくなりましたが、5年ほど前には、鮎など多くの小魚が遡上してくるのがよく見られました。

この写真は2001年6月に撮ったものですが、このときは本当に多くの魚が見られました。

また、たくさんの魚が戻ってくることを期待したいですね。

土中からのメッセージ

芦屋考古学再発見 19

高地性集落の謎に挑む(4) 邪馬台国と会下山遺跡の時代

問い合わせ 生涯学習課 ☎9066

会下山遺跡発掘五十周年を記念して開催された歴史フォーラムには、多くの皆さんにご参加いただきました。出席された市民の皆さんは、この遺跡が激動の時代を画した存在であったことを理解していただけたことと思います。

会下山の山頂で暮らした人々は、おそらく三十、四十人くらいの少数者だと考えられますが、私たちの遠い先住者であり、森を切り拓き、山道を造った地域のパイオニアだったのです。そして、瀬戸内海の海上交通によって伝わった大陸や九州地方の新情報や文物をいち早く入手し、時代を大きく変えていく担い手となったリーダーも含まれていたようです。

「大和説」が有力であるため、大坂湾沿岸に所在する会下山など、六甲山系の高地性集落とも大いに関係するようみえます。

しかし、最近年代研究が急速に進んで、邪馬台国が活躍する、魏志倭人伝の三世紀の世界は、すでに前方後円墳などの古墳が造られる時代であることが判明してきました。卑弥呼の墓も当然大型の古墳で、弥生時代にはない三角縁神獣鏡などを中国魏国からももらい受けたようです。漢の時代を共に生きた会下山遺跡の人々は、邪馬台国の存在を知らなかったかもしれせん。しかし、日本列島の分立していた小国が次々と合体や併合をくり返し、やがて三國ほどのまとまりをなし、その枠組みがさらに原始的な「倭国」の形成へと向かっていった歴史の躍動をきくと見ていたはず。

《展示説明会》

日時 七月五日(水)午後三時~五時

会場 市民センター展示場

本市学芸員が解説します。

先進的な大型鉄鏃 (鉄のやじり)

紀元一世紀には、その先進性を示すべく、ごく大型の二重逆刺のみられる鉄鏃を武器として用いるように変化しており、会下山の人々が常に時代の先取りを行っていたことを証明しています。

市民のひろば

- 【あしや喜楽苑ギャラリーご案内】
日 7月1日~13日 14日~23日 25日~8月11日(各最終日は15時まで) 内 BATCHワークキルト展 業平と芦屋100 浪漫原画展 島本貴子のマンガ似顔絵展 所&園あしや喜楽苑(☎34-9287)
- 【すこやか体操クラブ~中高年向き】
日 7月4日・11日・25日(火)、10時~11時40分 所 体育館・青少年センター 費 1,200円 園 田中(☎38-1881)
- 【中高年ホットふれあい英会話】
日 7月4日・11日・18日・25日(火)、13時30分~15時 所 打出集会所 費 15人 費 4,000円 園 & 園吉良(☎078-441-0144)
- 【芦屋17 倶楽部の催し】
費 60歳以上 日&内 名画劇場「ショーシャンクの空に」7月4日(火)13時~15時30分 脳げんき会7月24日(月)10時~12時 費 200円 園 芦屋17 倶楽部・山野(当日☎35-2500/その他の日☎35-0425)
- 【おはなし作りの部屋】
日 7月5日・12日(水)、10時~12時 所 図書館 内 作品制作・人形劇の練習 園 ぶりん・岡山(☎31-6801)
- 【丹波の朝採り有機野菜市】
日 7月5日・19日(水)10時~ 園 ワークホームつつじ・仁頃(☎22-7044)
- 【モラロジー生涯学習セミナー】
日 7月6日(木)・7日(金)19時~21時15分 所 市民センター401室 費 2,000円・テキスト代280円 園 山内(☎22-2856)
- 【第12回七夕まつり】
日 7月7日(金)10時~17時 所 JR芦屋駅ビル周辺 園 あしやYO倶楽部・西川(☎23-5367)
- 【作って食べよう世界の料理】
日 7月8日(土)10時~14時 所 市民センター 内 タイ料理 費 会員1,500円/非会員2,000円 費 24人 園 フキン・エプロン 園 & 園国際交流協会(☎34-6340)
- 【浜風の家 7月のイベント】
日 7月8日(土)11時~11時45分 7月8日(土)13時30分~15時 7月26日(水)27日(木)28日(金)10時30分~12時30分 内 絵本のよみかせ会 1日工作教室 夏休みものづくり工房 費 4歳以上(要予約) 園 & 園浜風の家(☎35-5700)
- 【国際交流協会(ACA)英語講座】
日 毎週木曜日、10時~11時45分 費 月額4,000円(テキスト別)年会費2,000円 所 & 園国際交流協会(☎34-6340)
- 【市民ハイキング】
日 7月9日(日)8時・阪急芦屋川駅集合 所 天ヶ岳 費 400円(交通費別) 園 弁当等 園 芦屋登山会・相場(☎32-0628)
- 【講座 白秋と碎花】
日 7月9日(日)13時30分~ 所 富田碎花旧居 内 詩人・和田英子氏 費 500円 園 & 園角野啓子(☎090-8825-1292)
- 【母と子のいこいの部屋】
日 7月11日・25日(火)10時~11時30分 所 図書館 内 0歳~未就園児と保護者 園 パルーン・津田(☎32-2610)
- 【新しい学校作りための勉強会】
日 7月14日(金)18時~20時 所 ぶらっと 内 20人 園 & 園さんびす(☎22-8896)
- 【憲法改正の手続きを学ぶ】
日 7月15日(土)13時30分~15時 所 市民センター401室 内 200人 費 500円 園 芦屋「九条の会」・竹内(☎35-1503)
- 【折り紙教室】
日 7月19日(水)10時~12時 所 図書館 内 一般成人 園 段谷(☎34-2546)
- 【芦屋子育て支援講座】
日 7月19日(水)10時~11時30分 所 市民センター211室 内 藤本邦子 園 家庭倫理の会芦屋市・守倉(☎31-0887)
- 【第47回芦屋市民将棋大会】
日 7月23日(日)9時30分~ 所 市民センター 内 小学生~有段者 費 中学生以下500円/大人1,000円 園 井上(☎22-9029)
- 【海技大学の催し】
日 7月24日(月)13時~16時 13時~14時30分~ 内 施設公開 体験航海 内 60人 各50人(小学生は保護者同伴) 内 往復はがきに、か・氏名・住所・年齢・電話番号を記入し、7月11日(火)必着で右記へ 園 海技大学(☎38-6201 〒659-0026 西蔵町12-24)
- 【夏休み子ども陶芸教室】
日 7月24日・25日 10時~12時/13時~15時 内 各30人(幼・小・中学生) 費 700円 所 & 園 エンバ中国近代美術館(☎38-0021 火曜休館)
- 【カルペディエムの会】
日 7月25日(火)13時~14時30分 内 「フランス民衆版画の楽しさ」関西学院大学教授・中谷拓士氏 内 40人 費 500円 所 & 園国際交流協会(☎34-6340)
- 【ライブラリーコンサート】
日 7月29日(土)18時30分~ 所 図書館 内 イタリア歌曲 内 中村朋子(ソプラノ)ほか 園 図書館友の会(☎23-1746)
- 【ACAロビーコンサート】
日 7月28日(金)18時~19時 所 ラ・モール芦屋 内 市交換学生とハワイアン 園 国際交流協会(☎34-6340)

市制施行50周年記念写真集「芦屋のうつりかわり」を頒布

写真でみる芦屋の歴史

市制施行50周年(平成2年11月10日)に発行した記念写真集「芦屋のうつりかわり」の在庫本を、行政情報コーナー(市役所北館1階)、ラポルテ市民サービスコーナーで頒布しています。

「芦屋のうつりかわり」
21.6 x 30.5cm / 135頁 /
紙表紙・銀箔押し(ハードカバー)
頒布額 500円

大正時代中ごろの海水浴風景

問い合わせ 広報課 ☎38-2006

「広報あしや」バックナンバーは、市ホームページ『広報あしやONLINE』でご覧いただけます。

広告 大阪ガスグループの(株)アクティブライフが運営する高齢者介護サービス

介護付有料老人ホーム

アクティブライフ豊中

(株)全国有料老人ホーム協会会員

要支援または要介護の方がご入居いただけます。

●大阪府西淀川保健福祉局認定

所在地/豊中市北藤丘2-8-7
北大阪急行(地下鉄)東淀川駅
「千鳥中央」駅から一
駅(バス)徒歩約15分(北藤丘小学校前)下車約50m(徒歩約2分)

入居時の一時金不要

洗面化粧台・トイレ・温水コーン・エアコン・スプリングマット・合板ベッド・ワードローブ付

看護・介護スタッフが24時間常駐

介護職員(24時間)1名以上/24時間体制
介護職員(24時間)1名以上/24時間体制
介護職員(24時間)1名以上/24時間体制

お問い合わせ 豊中 0120-4165-21 介護スタッフ募集中!